ロイヤルパス用UCはいくら買う? 価格とボーナスを無駄なく比べる方法

ロイヤルパスを買う直前になってからUCが足りないと気づくと、つい一番目立つパックを選びたくなります。ただ、見るべきなのは価格だけではありません。必要UC、通常UCとボーナスUCの内訳、購入後に残るUCの三つを並べると、自分に合う金額が見えやすくなります。

最初にロイヤルパス側の必要UCをメモする

比較の出発点はショップではなく、ゲーム内に表示される必要UCです。シーズンや商品によって条件が変わる可能性があるため、過去の記事や記憶だけで決めず、購入する日にゲーム画面で確認してください。

必要量が分かったら、「不足分だけ補う」「次のスキンやクレート用も含める」のどちらにするかを決めます。目的が曖昧なまま大きいパックを選ぶと、割安に見えても使わないUCが残りがちです。



ボーナス込みの合計UCで比べる

ManaBuyの商品表示には、300＋25 UCや600＋60 UCのように、基本分とボーナス分が分かれているものがあります。比較するときは最初の数字だけでなく、受け取れる合計UCを確認します。

キャンペーンや更新で価格が変動する可能性があるため、購入直前に **ManaBuyのPUBG MOBILE UC商品一覧** を開き、現在のJPY価格とボーナスを見比べるのが確実です。Premium価格が表示されている場合も、適用条件と最終金額をチェックアウト画面で確認してください。

「1 UCあたり」だけで決めない

大容量ほど1 商品詳細はこちら UCあたりの価格が低く見える場合があります。しかし、ロイヤルパスだけが目的なら、残ったUCも実質的には支出です。次の順番で見ると判断がぶれにくくなります。

1. 必要UCを満たすパックを二つほど候補にする
2. ボーナス込みの合計UCを比べる
3. 購入後に残るUCと、その使い道を考える
4. チェックアウト画面で最終価格と決済方法を確認する

PayPay、au PAY、主要カード、Google Pay、Apple Payなどが案内されていますが、利用可能な方法は注文時の画面を基準にします。表示通貨がJPYになっていることも忘れずに確認したいところです。

シーズン終了直前のチャージは余裕を持つ

UCは通常数分以内に反映されると案内されていますが、常に同じ時間で届くとは限りません。終了時刻の直前ではなく、残高を確認できる余裕を残して購入する方が安心です。反映が遅い場合は重複注文を避け、注文履歴を確認してから24時間対応のサポートへ問い合わせます。

安さより、目的に合う量を選ぶ

ロイヤルパス用のUC選びでは、最大パックがいつも正解とは限りません。必要UCを先に決め、ボーナス込みの合計と余る量を比べ、最後に支払額を確認する。この順番なら、割引表示に急かされにくく、納得できるパックを選べます。

PUBG MOBILE UCの商品と現在の価格は、**ManaBuyの日本語チャージページ**で確認できます。UIDと対象サーバーを確認してから決済へ進んでください。

対象はAndroid/iOSのPUBG MOBILE International Serverです。必要なのはPUBG MOBILE UIDで、パスワードや認証コードを共有する必要はありません。価格と決済方法はチェックアウト画面を基準にしてください。